

新卒採用戦線

総括

BUNKAHOSO CAREER PARTNERS

2017

BUNKAHOSO
Career  Partners

株式会社 文化放送キャリアパートナーズ
就職情報研究所

2017年卒採用 採用戦線総括

2017年新卒採用戦線総括 目次

調査概要

■【学生】就職活動動向

- 06 1 就職を意識し始めた時期
- 2 志望企業決定時期
- 07 3 キャリアセンターの活用
- 4 自己分析/企業研究
- 08 5 就職活動が生活に占める割合
- 6 第一志望の業界
- 09 7 解禁前の活動状況
- 8 エントリー・資料請求
- 10 9 学内セミナー
- 10 オープンセミナー
- 11 11 選考セミナー
- 12 セミナーで期待するプログラム
- 12 13 OB・OG訪問
- 14 リクルーターとの接触①
- 13 15 リクルーターとの接触②
- 16 エントリーシート提出
- 14 17 一次面接
- 18 "ジョブマッチング"・"面談"について
- 15 19 内定
- 20 複数内定・活動終了状況
- 16 21 内定承諾
- 22 未内定学生の活動

■【学生】職業観と就活事情

- 18 1 就職後のキャリアプラン
- 2 将来のビジョン
- 19 3 魅力を感じた企業価値
- 4 魅力を感じた仕事価値
- 20 5 企業価値と仕事価値の重視するバランス
- 6 P R する力
- 21 7 【比較】学生が P R する力/企業が求める力
- 8 自己 P R で伝えた長所
- 22 9 企業規模へのこだわり
- 10 性別・大学名による就職格差
- 23 11 不快に感じた企業の対応
- 12 就職活動の反省点
- 24 13 就活相談の相手
- 14 就職活動の費用

■【企業】採用活動動向

- 26 1 採用予定数の増減
- 2 採用予算の増減
- 27 3 プレエントリー数の増減
- 4 学内セミナーへの参加状況
- 28 5 合同セミナー参画回数の増減
- 6 会社説明会実施回数の増減
- 29 7 会社説明会の形式
- 8 リクルーター制の導入
- 30 9 エントリーシート受付数の増減
- 10 エントリーシート締切時期
- 31 11 選考方法
- 12 内定時期
- 32 13 内定者フォロー・内定者教育
- 14 内定辞退
- 33 15 採用満足度
- 16 内定学生についての感想
- 34 17 欠けている社会人基礎力
- 18 今年の学生の印象

■【企業】採用戦略

- 36 1 新卒採用市場
- 2 新卒採用における「量」と「質」の確保
- 37 3 P R したい企業価値
- 4 P R したい仕事価値
- 38 5 採用形態
- 6 大学でのキャリア教育に求めること
- 39 7 理工系学生の採用
- 8 既卒者の扱い
- 40 9 グローバル採用
- 10 留学生・外国人採用
- 41 11 TOEICなどの評価
- 12 今年の採用活動を振り返って

■インターンシップ

- 43 1 【学生】インターンシップ参加状況
- 2 【学生】インターンシップ参加時期・期間
- 44 3 【企業】インターンシップ実施状況
- 4 【企業】インターンシップ実施時期・期間
- 45 5 【企業】インターンシップPR方法
- 6 【企業】採用選考との関連
- 46 7 【学生】印象に残ったインターンシッププログラム
- 8 【企業】今後のインターンシップ実施予定

■指針の振り返り・18卒の展望

- 48 [2017年卒採用]採用選考に関する指針
- 49 1 【企業】指針で就活・採用はよくなったか
- 2 【企業】指針で就活・採用はよくなったか(コメント)
- 50 3 【企業】指針の評価・見直し
- 4 【企業】選考・内定の動向予測
- 51 5 【企業】3月広報解禁の遵守意向
- 6 【企業】8月選考解禁の遵守意向
- 52 7 【企業】2018年卒 採用活動予定時期①
- 8 【企業】2018年卒 採用活動予定時期②
- 53 9 【企業】より有効になると思う採用手段
- 10 【企業】女性活躍推進法の影響

2017年卒採用
調査概要

【学生調査】

学生就職活動調査

| 性別 | 男性 | 女性 | 総計 |
|----|-----|-----|-----|
| 文系 | 164 | 370 | 534 |
| 理系 | 91 | 68 | 159 |
| 総計 | 255 | 438 | 693 |

調査主体:文化放送キャリアパートナーズ 就職情報研究所
 調査対象:2017年春就職希望の「ブンナビ!」会員大学生・大学院生
 調査方法:文化放送キャリアパートナーズ運営の就職サイト「ブンナビ!」上でのWebアンケート
 調査期間:2016年7月15日～7月31日
 有効回答数:693名

(月例)学生アンケート

調査主体:文化放送キャリアパートナーズ 就職情報研究所
 調査対象:2017年春入社希望の「ブンナビ!」会員大学生・大学院生
 調査方法:Webアンケート
 調査期間:2016年1月～7月まで毎月定期的実施

就職ブランドランキング調査

調査主体:文化放送キャリアパートナーズ 就職情報研究所
 調査対象:2017年春入社希望の「ブンナビ!」会員大学生・大学院生
 調査方法:「ブンナビ!」上でのWebアンケート、就職イベント会場での紙アンケート、就職雑誌同送ハガキアンケート
 調査期間:(前半)2016年2月1日～2016年4月10日
 (後半)2016年4月11日～2016年7月31日
 回答数:(前半)10168(うち男子3853、女子6315/文系8527、理系1641)
 (後半)5957(うち男子2202、女子3755/文系4902、理系1055)

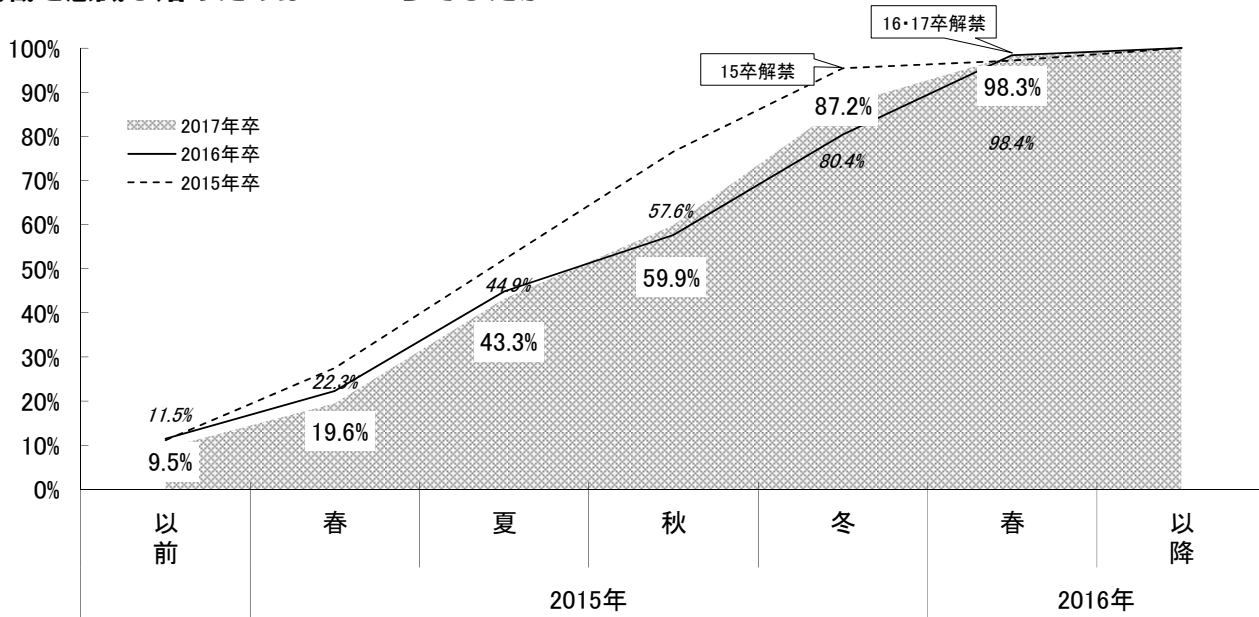
【企業調査】

企業採用動向調査

調査主体:文化放送キャリアパートナーズ 就職情報研究所・東洋経済新報社『週刊東洋経済』 共同調査
 調査対象:上場企業を中心とした主要企業
 調査方法:Webアンケート
 調査期間:2016年7月15日～8月3日
 有効回答数:140社
 (内訳:メーカー45.7%、商社10.7%、流通2.9%、金融10.7%
 マスコミ4.3%、情報・通信9.3%、サービス16.4%)

2017 【学生】就職活動動向

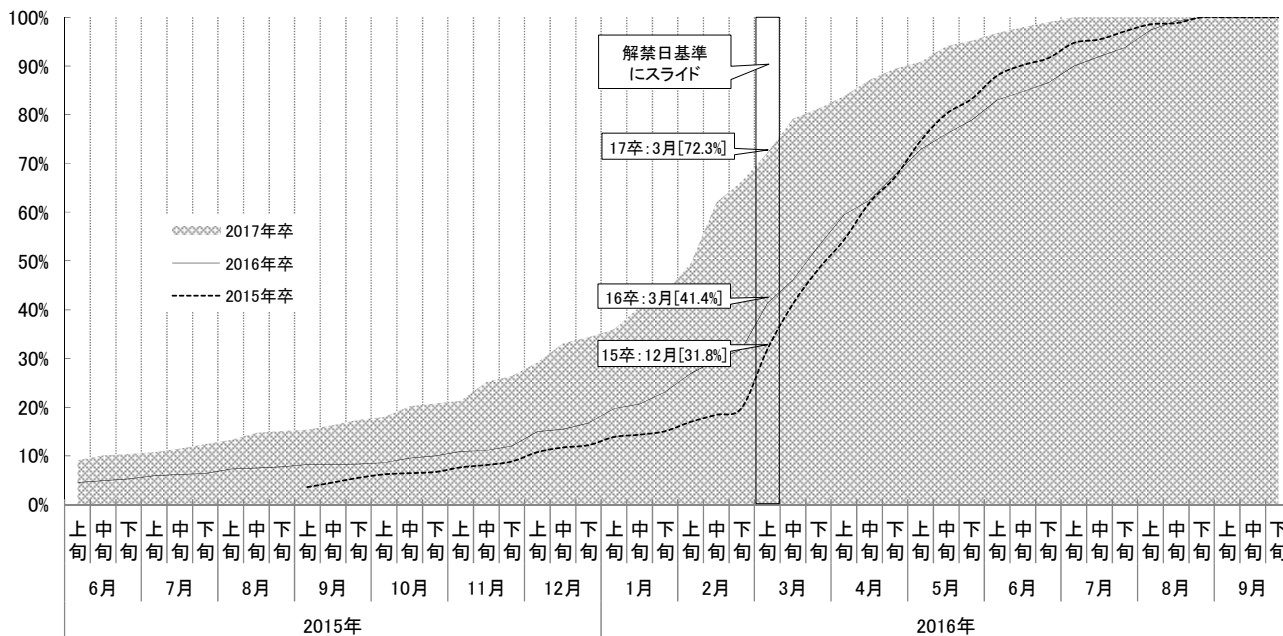
就職を意識し始めたのはいつごろでしたか？



夏以前はのんびりムード、冬にかけて就職意識が向上！

夏以前は、16卒生よりも下回っていることが分かる。売り手市場(学生優位)という情報が定着し、先輩からも「それほど就活は大変じゃない」「なんとかなるよ」といった楽観的コメントが聞かれ、のんびりムードがあったのだろう。その後、秋から冬にかけて、16卒を上回るペースで就職意識を高めている。冬から春のインターンシップが前年よりも活発に実施されたことで、意識が醸成されたと考えられる。

志望企業はいつごろ決めましたか？

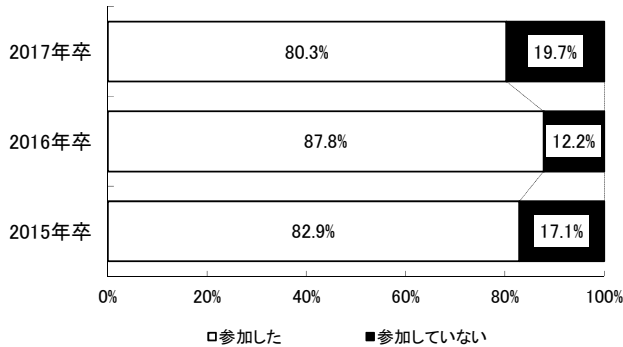


3月時点で7割の学生が志望企業を決定！

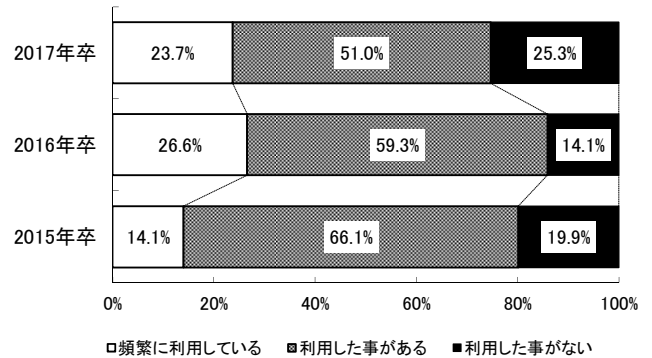
3月広報開始が2年目の17卒生は、前年を参考にして、3月以降のハイスピードな選考状況を理解していたようだ。3月時点で、すでに7割以上が志望企業を決めて、前のめりな採用に乗り遅れることなくスタートを切っている。しかし、企業接触がまだそれほど多くない時点で決めてしまった、ということもできる。浅薄な知識や情報のみで企業選択をして走り始めてしまったことが、その後の就職活動に影響を与えている。

学内就職ガイダンスに参加しましたか？
キャリアセンター(就職課)を利用しましたか？

学内就職ガイダンスに参加しましたか？



キャリアセンター(就職課)を利用しましたか？



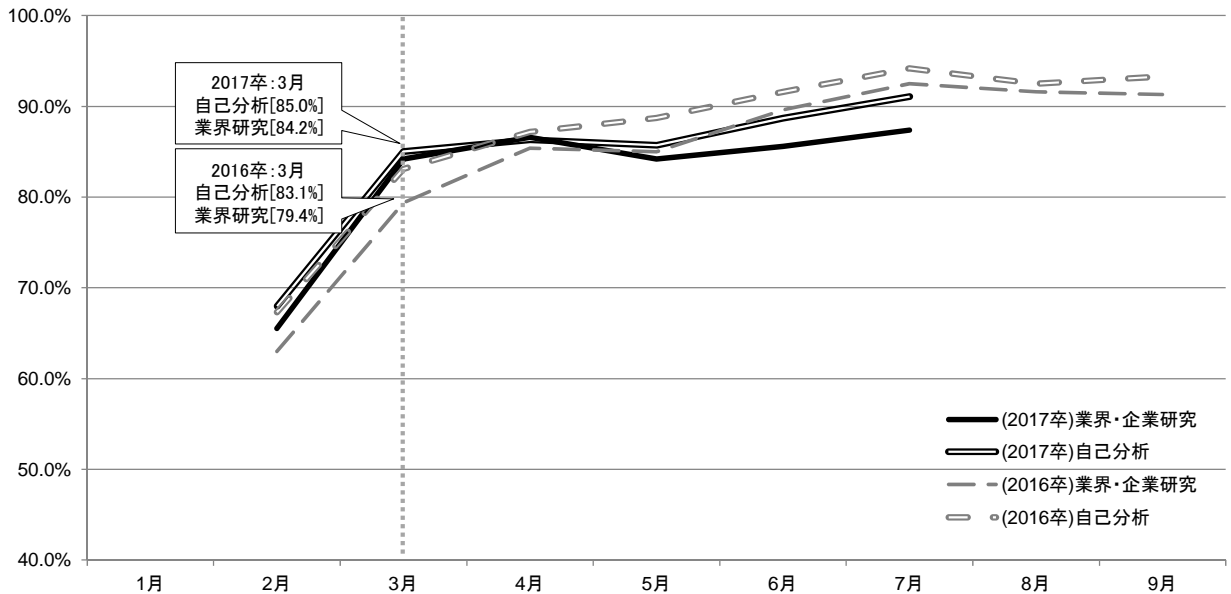
※(月例)学生アンケート 2016年5月上旬調査より

就職ガイダンス、キャリアセンター(就職課)利用がともに減少傾向！

前年(16卒)は、指針による全く新しいスケジュールだったため、学生側の不安が大きく、ガイダンスへの参加もキャリアセンター(就職課)の利用も増加傾向だった。しかし、今年(17卒)は一転して減少傾向となった。3月広報スタートが2年目ということに加えて、就活への楽観的ムードも影響したと考えられる。また、6月選考開始という短期化で、選考スピードが早まり、キャリアセンター(就職課)を利用している余裕もなかった学生もいただろう。

自己分析／企業研究

自己分析、業界・企業研究を行っていますか？



※(月例)学生アンケート 2016年2月～2016年7月調査より

業界・企業研究の前半は前年を上回るハイペース、後半は停滞気味

実線(17卒、業界・企業研究)とグレー点線(16卒、業界・企業研究)を比べると、4月までは17卒の業界・企業研究が上回っていることが分かる。前述の『志望企業決定時期』で、16卒よりも決定ペースが大幅に早かった点と符合する結果だ。5月以降は、業界・企業研究、自己分析ともに前年を下回りはじめている。この辺りから、エントリーシートの提出や面接、面談といった具体的な選考フェーズにはいり、事前準備に費やす時間が取れなくなったようだ。